

# Cisco CallManager パフォーマンス カウンタ、RTMT、およびCISCO-CCM-MIB

この付録では、Microsoft PerfMon、Real-Time Monitoring Tool (RTMT)、および CISCO-CCM-MIB に関連するカウンタの情報について説明している表を示します。

パフォーマンス オブジェクトとパフォーマンス カウンタの説明を含む完全なリストについては、付録 C「パフォーマンス オブジェクトとパフォーマンス カウンタ」を参照してください。

この付録には、次の表があります。

- 表 A-1「パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB の電話機情報」(P.A-2)
- 表 A-2「パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB のゲートウェイ情報」(P.A-3)
- 表 A-3「パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB の H.323 情報」(P.A-16)
- 表 A-4「パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB のボイスメール情報」(P.A-17)
- 表 A-5「パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB の CTI 情報 | (P.A-18)
- 表 A-6「パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB の Conference Bridge 情報」 (P.A-19)

- 表 A-7「パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB の MTP 情報」 (P.A-20)
- 表 A-8「パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB の MOH 情報」 (P.A-21)
- 参考情報 (P.A-22)

### 表 A-1 パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB の電話機情報

デバイス	PerfMon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
		RTMT テーブルには、	SNMP テーブルには、
		IP アドレス、登録状況、	IP アドレス、登録状況、
		モデル タイプ、DN などの	モデル タイプなどの情報
		情報が含まれています。	が含まれています。
Cisco IP Phone	登録済みの各 Cisco IP	特定のノードに登録済み	ccmPhoneTable の登録済み
(12 SP+、30 VIP、	Phone は、	の電話機に基づく RTMT	電話機の数は、
7910、7940、7960、	Cisco CallManager/	検索は、	Cisco CallManager/
30SP+, 12SP, 12S,	RegisteredHardware	Cisco CallManager/	RegisteredHardware Phones
7935 など)	Phone を 1 つずつ増分	RegisteredHardware Phones	perfmon カウンタと一致し
	し、Cisco Phone のイ	perfmon カウンタと同じ数	ている必要があります。
	ンスタンスを1つ作成	のデバイスを返す必要が	ccmActivePhones カウンタ
	します。	あります。RTMT 電話	および
		テーブルには、登録済み、	ccmRegisteredPhones カウ
		登録解除、および拒否さ	ンタは、
		れた Cisco IP Phone それぞ	Cisco CallManager/
		れに対して1つのエントリ	RegisteredHardware Phone
		が含まれています。	パフォーマンス オブジェ
			クトとも一致している必
			要があります。
			ccmPhoneTable には、登録
			済み、登録解除、および
			拒否された Cisco IP Phone
			それぞれに対して1つのエ
			ントリが含まれています。

表 A-2 パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB のゲートウェイ情報

デバイス	PerfMon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
		RTMT テーブルには、	SNMP テーブルには、
		IP アドレス、登録状況、	IP アドレス、登録状況、
		モデル タイプ、DN など	モデルタイプなどの情報
		の情報が含まれています。	が含まれています。
			ccmRegisteredGateways,
			ccmUnregistered gateways、
			および
			ccmRejectedGateways は、
			登録済みのゲートウェイ
			デバイスまたはゲート
			ウェイ ポートの数、登録
			解除されたゲートウェイ
			デバイスまたはゲート
			ウェイポートの数、およ
			び拒否されたゲートウェ
			イデバイスまたはゲート
			ウェイ ポートの数をそれ
			ぞれ追跡します。

デバイス	PerfMon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
ゲートウェイには、	Cisco CallManager/	Cisco CallManager アラー	Cisco CallManager アラー
複数のデバイスまた	RegisteredMGCPGateway	ムに基づく RTMT ゲート	ムに基づく
はポートが含まれて	および Cisco CallManager/	ウェイテーブルには、デ	ccmGatewayTable には、
いる場合がありま	RegisteredAnalog Access パ	バイス レベルまたはポー	デバイスレベルまたは
す。各デバイスまた	フォーマンス カウンタ	トレベルの情報が含まれ	ポートレベルの情報が含
は各ポートは、個別	は、登録済みのゲート	ています。登録済み、登	まれています。登録済み、
に Cisco CallManager	ウェイの数を示します。	録解除、および拒否され	登録解除、および拒否さ
に登録します。	Cisco MGCP FXS Device オ	たデバイスまたはポート	れたデバイスまたはポー
Cisco CallManager	ブジェクト、Cisco MGCP	は、RTMT ゲートウェイ	トは、ccmGatewayTable
は、デバイス レベ	FXO Device オブジェク	テーブルにそれぞれ1つ	にそれぞれ1つのエント
ルまたはポート レ	ト、Cisco MGCP PRI	のエントリを持っていま	リを持っています。FXS
ベルでアラームを生	Device オブジェクト、ま	す。FXSポート2つとT1	ポート2つとT1ポート1
成します。	たは Cisco MGCP T1CAS	ポート1つを持つ VG200	つを持つ VG200 は、
	Device オブジェクトは、	は、RTMT ゲートウェイ	ccmGatewayTable に3つの
	デバイス レベルまたは	テーブルに3つのエント	エントリを持ちます。
	ポート レベルの情報を追	リを持ちます。	ccmActiveGateway カウン
	跡します。		タと ccmInActiveGateway
			カウンタは、アクティブ
			(登録済み) および接続が
			失われた(登録解除また
			は拒否された)ゲート
			ウェイ デバイスまたは
			ゲートウェイ ポートの数
			を追跡します。

表 A-2 パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB のゲートウェイ情報(続き)

デバイス	PerfMon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
Cisco IOS GW	登録済みの各 Cisco IOS	RTMT は、デバイスまた	SNMP は、デバイスまた
(Cisco 362X/364X/	GW は、	はポート レベルでこれら	はポート レベルでこれら
366X および Cisco	Cisco CallManager/	のゲートウェイを追跡し	のゲートウェイを追跡し
VG200)(MGCP と	RegisteredMGCPGateway	ます。FXSポート2つと	ます。FXSポート2つと
して設定されている	を1つずつ増分し、Cisco	T1 ポート 1 つを持つ	T1 ポート 1 つを持つ
場合のみ)	MGCP Gateway のインス	VG200 ゲートウェイは、	VG200 ゲートウェイは、
	タンスを1つ作成します。	RTMT ゲートウェイ デバ	CCM MIB
	Cisco CallManager にデバ	イステーブルに3つのエ	ccmGatewayTable に3つの
	イスまたはポートが1つ	ントリを持ちます。	エントリを持ちます。
	だけ登録されると、		
	Cisco CallManager はゲー		
	トウェイが登録されたと		
	みなします。FXS ポート		
	2つとT1ポート1つを持		
	つ VG200 は、		
	Cisco CallManager にその		
	デバイスまたはポートが		
	1つ、2つ、またはすべて		
	登録されたときに、		
	Cisco CallManager/		
	RegisteredMGCP Gateway		
	を正確に1つずつ増分し		
	ます。		

デバイス	PerfMon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
FXS	Cisco IOS Gateway の登録 済みの各 FXS ポートは、 Cisco MGCP FXS Device オ ブジェクトのインスタン スを 1 つ作成します。	RTMT ゲートウェイ デバイス テーブルは、1 つのデバイスとして各 FXSポートを保存します。RTMT は、テーブル内のデバイスを検索して表示できます。	ccmGatewayTable には、 各 FXS ポートが 1 つのデバイスとして保存されます。ccmActiveGateway カウンタ、ccmInactiveGateways カウンタ、ccmRegisteredGateways カウンタ、ccmUnregisteredGatewaysカウンタ、およびccmRejectedGatewaysカウンタは、登録状況に基づいて更新されます。
- FXO	Cisco IOS Gateway の登録 済みの各 FXO ポートは、 Cisco MGCP FXO Device のインスタンスを 1 つ作 成します。	RTMT ゲートウェイ デバイス テーブルには、各FXO ポートが 1 つのデバイスとして保存されます。RTMT は、テーブル内のデバイスを検索して表示できます。	ccmGatewayTable には、 各 FXO ポートが 1 つのデバイスとして保存されます。ccmActiveGateways カウンタ、ccmInActiveGateways カウンタ、ccmRegisteredGateways カウンタ、ccmUnregisteredGatewaysカウンタ、およびccmRejectedGatewaysカウンタは、登録状況に基づいて更新されます。

表 A-2 パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB のゲートウェイ情報(続き)

デバイス	PerfMon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
- T1-PRI / E1-PRI	Cisco IOS Gateway の登録 済みの各 T1/E1 PRI ポートは、Cisco MGCP PRI Device のインスタンスを 1 つ作成します。	RTMT ゲートウェイ デバイス テーブルには、各T1/E1 PRI ポートが 1 つのデバイスとして保存されます。RTMT は、テーブル内のデバイスを検索して表示できます。	ccmGatewayTable には、 各 T1/E1 PRI ポートが 1 つ のデバイスとして保存さ れます。 ccmActiveGateways カウン タ、ccmInActiveGateways カウンタ、 ccmRegisteredGateways カ ウンタ、 ccmUnregisteredGateways カウンタ、および ccmRejectedGateways カウンタは、登録状況に基づ いて更新されます。
- T1-CAS	Cisco IOS Gateway の登録 済みの各 T1-CAS ポート は、Cisco MGCP T1CAS Device のインスタンスを 1 つ作成します。	RTMT ゲートウェイ デバイス テーブルには、各 T1 CAS ポートが 1 つのデバイスとして保存されます。RTMT は、テーブル内のデバイスを検索して表示できます。	ccmGatewayTable には、 各 T1-CAS ポートが 1 つ のデバイスとして保存されます。 ccmActiveGateways カウン タ、ccmInActiveGateways カウンタ、 ccmRegisteredGateways カ ウンタ、 ccmUnregisteredGateways カウンタ、および ccmRejectedGateways カウンタは、登録状況に基づいて更新されます。

表 A-2 パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB のゲートウェイ情報(続き)

デバイス	PerfMon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
Cisco Catalyst 4000	登録済みの各 Catalyst	RTMT は、デバイスまた	SNMP は、デバイスまた
Access Gateway	4000 Access Gateway	はポート レベルでこれら	はポート レベルでこれら
Module/Cisco Catalyst	Module/Switch は、	のゲートウェイを追跡し	のゲートウェイを追跡し
4224 Voice Gateway	Cisco CallManager/	ます。FXS ポート2つと	ます。FXSポート2つと
Switch	RegisteredMGCP Gateway	T1 ポート 1 つを持つ	T1 ポート 1 つを持つ
	を増分し、Cisco MGCP	Cisco Catalyst 4000 Access	Cisco Catalyst 4000 Access
	Gateways のインスタンス	Gateway Module は、	Gateway Module は、CCM
	を1つ作成します。	RTMT ゲートウェイ デバ	MIB ccmGatewayTable に3
	Cisco CallManager にデバ	イステーブルに3つのエ	つのエントリを持ちます。
	イスまたはポートが1つ	ントリを持ちます。	
	だけ登録されると、		
	Cisco CallManager はゲー		
	トウェイが登録されたと		
	みなします。FXS ポート		
	2つとT1ポート1つを持		
	→ Cisco Catalyst 4000		
	Access Gateway Module は、		
	Cisco CallManager にその		
	デバイスまたはポートが		
	1つ、2つ、またはすべて		
	登録されたときに、Cisco		
	CallManager/		
	RegisteredMGCP Gateway		
	を正確に1つずつ増分し		
	ます。		

表 A-2 パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB のゲートウェイ情報(続き)

デバイス	PerfMon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
- FXS	登録済みの各 FXS ポートは、Cisco MGCP FXS Device のインスタンスを 1 つ作成します。	RTMT ゲートウェイ デバイス テーブルは、1 つのデバイスとして各 FXSポートを保存します。RTMT は、テーブル内のデバイスを検索して表示できます。	ccmGatewayTable には、 各 FXS ポートが 1 つのデ バイスとして保存されま す。ccmActiveGateways カ ウンタ、 ccmInActiveGateways カウ ンタ、 ccmRegisteredGateways カ ウンタ、 ccmUnregisteredGateways カウンタ、および ccmRejectedGateways カウ ンタは、登録状況に基づ いて更新されます。
- FXO	登録済みの各 FXO ポート は、Cisco MGCP FXO Device のインスタンスを 1 つ作成します。	RTMT ゲートウェイ デバイス テーブルには、各FXO ポートが 1 つのデバイスとして保存されます。RTMT は、テーブル内のデバイスを検索して表示できます。	ccmGatewayTable には、 各 FXO ポートが 1 つのデバイスとして取り込まれます。ccmActiveGatewaysカウンタ、ccmInActiveGatewaysカウンタ、ccmRegisteredGatewaysカウンタ、ccmUnregisteredGatewaysカウンタ、およびccmRejectedGatewaysカウンタは、登録状況に基づいて更新されます。

表 A-2 パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB のゲートウェイ情報(続き)

デバイス	PerfMon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
- T1/E1 PRI	登録済みの各 FXO ポート は、Cisco MGCP PRI Device のインスタンスを 1 つ作成します。	RTMT ゲートウェイデバイステーブルには、各T1/E1PRI ポートが1つのデバイスとして保存されます。RTMT は、テーブル内のデバイスを検索して表示できます。	ccmGatewayTable には、 各 T1/E1 PRI ポートが 1 つ のデバイスとして保存さ れます。 ccmActiveGateways カウン タ、ccmInActiveGateways カウンタ、 ccmRegisteredGateways カ ウンタ、 ccmUnregisteredGateways カウンタ、および ccmRejectedGateways カウンタは、登録状況に基づ いて更新されます。
- T1-CAS	登録済みの各 FXO ポート は、Cisco MGCP T1CAS Device のインスタンスを 1 つ作成します。	RTMT ゲートウェイデバイステーブルには、各T1-CASポートが1つのデバイスとして保存されます。RTMTは、テーブル内のデバイスを検索して表示できます。	ccmGatewayTable には、 各 T1-CAS ポートが 1 つ のデバイスとして保存さ れます。 ccmActiveGateways カウン タ、ccmInActiveGateways カウンタ、 ccmRegisteredGateways カ ウンタ、 ccmUnregisteredGateways カウンタ、および ccmRejectedGateways カウ ンタは、登録状況に基づ いて更新されます。

デバイス	PerfMon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
WS-4616-FXS(各	前述の FXS の項を参照し	前述の FXS の項を参照し	前述の FXS の項を参照し
WS-4616-FXS には、	てください。	てください。	てください。
8つの FXS ポートが			
あり、それぞれが個			
別のデバイスのよう			
に動作する)			
WS-X6608-E1(個別			
O Cisco Catalyst 6000			
E1 VoIP Gateways を			
8 つ持つ)			
Cisco Catalyst 6000	登録済みの各 Cisco	RTMT ゲートウェイ デバ	ccmGatewayTable には、
E1 VoIP Gateway	Catalyst 6000 E1 VoIP	イステーブルには、各	各 Cisco Catalyst 6000 E1
(E1-PRI)	Gateway は、	Cisco Catalyst 6000 E1 VoIP	VoIP Gateway が 1 つのデ
	Cisco CallManager/	Gateway が 1 つのデバイ	バイスとして保存されま
	RegisteredMGCPGateway	スとして保存されます。	す。ccmActiveGatewaysカ
	カウンタを増分し、Cisco	RTMT は、テーブル内の	ウンタ、
	MGCP PRI Device のイン	デバイスを検索して表示	ccmInActiveGateways カウ
	スタンスを1つ作成しま	できます。	ンタ、
	す。		ccmRegisteredGateways カ
			ウンタ、
			ccmUnregisteredGateways
			カウンタ、および
			ccmRejectedGateways カウ
			ンタは、登録状況に基づ
			いて更新されます。
WS-X6608-T1(個別			
© Cisco Catalyst 6000			
T1 VoIP Gateways を			
8 つ持つ)			

表 A-2 パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB のゲートウェイ情報(続き)

デバイス	PerfMon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
Cisco Catalyst 6000	登録済みの各 Cisco	RTMT ゲートウェイ デバ	ccmGatewayTable には、
T1 VoIP Gateway	Catalyst 6000 T1 VoIP	イステーブルには、各	各 Cisco Catalyst 6000 T1
(T1-PRI)	Gateway は、	Cisco Catalyst 6000 T1 VoIP	VoIP Gateway が 1 つのデ
	Cisco CallManager/	Gateway が 1 つのデバイ	バイスとして保存されま
	RegisteredMGCPGateway	スとして保存されます。	す。ccmActiveGateways カ
	カウンタを増分し、Cisco	RTMT は、テーブル内の	ウンタ、
	MGCP PRI Device のイン	デバイスを検索して表示	ccmInActiveGateways カウ
	スタンスを1つ作成しま	できます。	ンタ、
	す。		ccmRegisteredGateways カ
			ウンタ、
			ccmUnregisteredGateways
			カウンタ、および
			ccmRejectedGateways カウ
			ンタは、登録状況に基づ
			いて更新されます。
Cisco Catalyst 6000	登録済みの各 Cisco	RTMT ゲートウェイ デバ	ccmGatewayTable には、
T1 VoIP Gateway	Catalyst 6000 T1 VoIP	イステーブルには、各	各 Cisco Catalyst 6000 T1
(T1-CAS)	Gateway は、	Cisco Catalyst 6000 T1 VoIP	VoIP Gateway ポートが 1
	Cisco CallManager/	Gateway ポートが 1 つの	つのデバイスとして保存
	RegisteredMGCPGateway	デバイスとして保存され	されます。
	カウンタを増分し、Cisco	ます。RTMT は、テーブ	ccmActiveGateways カウン
	MGCP T1CAS Device のイ	ル内のデバイスを検索し	タ、ccmInActiveGateways
	ンスタンスを1つ作成し	て表示できます。	カウンタ、
	ます。		ccmRegisteredGateways カ
			ウンタ、
			ccmUnregisteredGateways
			カウンタ、および
			ccmRejectedGateways カウ
			ンタは、登録状況に基づ
			いて更新されます。

表 A-2 パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB のゲートウェイ情報(続き)

デバイス	PerfMon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
Cisco Catalyst 6000 24	登録済みの各 Cisco	RTMT ゲートウェイ デバ	ccmGatewayTable には、
Port FXS Analog	Catalyst 6000 24 Port FXS	イステーブルには、各	各 Cisco Catalyst 6000 24
Interface Module	Analog Interface Module	Cisco Catalyst 6000 24 Port	Port FXS Analog Interface
	は、Cisco CallManager/	FXS Analog Interface	Module ポートが 1 つのデ
	RegisteredMGCPGateway	Module が 1 つのデバイス	バイスとして保存されま
	カウンタを増分し、Cisco	として保存されます。	す。ccmActiveGateways カ
	MGCP Gateway のインス	RTMT は、テーブル内の	ウンタ、
	タンスを1つ作成します。	デバイスを検索して表示	ccmInActiveGateways カウ
	また、Cisco MGCP FXS	できます。	ンタ、
	Device オブジェクトの 24		ccmRegisteredGateways カ
	のインスタンスを作成し、		ウンタ、
	24 ポートのステータスを		ccmUnregisteredGateways
	それぞれ追跡します。		カウンタ、および
			ccmRejectedGateways カウ
			ンタは、登録状況に基づ
			いて更新されます。
Cisco Access Digital	登録済みの各 Cisco	RTMT ゲートウェイ デバ	ccmGatewayTable には、
Trunk Gateway	DE-30+ Gateway は、	イステーブルには、各	各 Cisco DE-30+ Gateway
DE-30+ (PRI)	Cisco CallManager/	Cisco DE-30+ Gateway ガ 1	が1つのデバイスとして
	RegisteredMGCPGateway	つのデバイスとして保存	保存されます。
	を1つずつ増分し、Cisco	されます。RTMT は、	ccmActiveGateways カウン
	MGCP PRI Device と Cisco	テーブル内のデバイスを	タ、ccmInActiveGateways
	MGCP Gateway のインス	検索して表示できます。	カウンタ、
	タンスをそれぞれ1つず		ccmRegisteredGateways カ
	つ作成します。		ウンタ、
			ccmUnregisteredGateways
			カウンタ、および
			ccmRejectedGateways カウ
			ンタは、登録状況に基づ
			いて更新されます。

表 A-2 パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB のゲートウェイ情報(続き)

デバイス	PerfMon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
Cisco Access Digital	登録済みの各 Cisco	RTMT ゲートウェイ デバ	ccmGatewayTable には、
Trunk Gateway	DE-24+ Gateway は、	イステーブルには、各	各 Cisco DT-24+ Gateway
DT-24+ (T1-PRI)	Cisco CallManager/	Cisco DT-24+ Gateway が 1	が1つのデバイスとして
	RegisteredMGCPGateway	つのデバイスとして保存	保存されます。
	を1つずつ増分し、Cisco	されます。RTMT は、	ccmActiveGateways カウン
	MGCP PRI Device & Cisco	テーブル内のデバイスを	タ、ccmInActiveGateways
	MGCP Gateway のインス	検索して表示できます。	カウンタ、
	タンスをそれぞれ1つず		ccmRegisteredGateways カ
	つ作成します。		ウンタ、
			ccmUnregisteredGateways
			カウンタ、および
			ccmRejectedGateways カウ
			ンタは、登録状況に基づ
			いて更新されます。
Cisco Access Digital	登録済みの各 Cisco	RTMT ゲートウェイ デバ	ccmGatewayTable には、
Trunk Gateway	DE-24+ Gateway は、	イステーブルには、各	各 Cisco DT-24+ Gateway
DT-24+ (T1-CAS)	Cisco CallManager/	Cisco DT-24+ Gateway が 1	が1つのデバイスとして
	RegisteredMGCPGateway	つのデバイスとして保存	保存されます。
	を1つずつ増分し、Cisco	されます。RTMT は、	ccmActiveGateways カウン
	MGCP T1CAS Device と	テーブル内のデバイスを	タ、ccmInActiveGateways
	Cisco MGCP Gateway のイ	検索して表示できます。	カウンタ、
	ンスタンスをそれぞれ1		ccmRegisteredGateways カ
	つずつ作成します。		ウンタ、
			ccmUnregisteredGateways
			カウンタ、および
			ccmRejectedGateways カウ
			ンタは、登録状況に基づ
			いて更新されます。

デバイス	PerfMon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
Cisco AS/AT (2/4/8)	登録済みの各 Cisco AS/AT	RTMT ゲートウェイ デバ	ccmGatewayTable には、
	ゲートウェイは、	イステーブルには、各	各 Cisco AS/AT ゲート
	Cisco CallManager/	Cisco AS/AT ゲートウェイ	ウェイが1つのデバイス
	RegisteredAnalog Access カ	が1つのデバイスとして	として保存されます。
	ウンタを1つずつ増分し、	保存されます。RTMT は、	ccmActiveGateways カウン
	Cisco Analog Access のイ	テーブル内のデバイスを	タ、ccmInActiveGateways
	ンスタンスを1つ作成し	検索して表示できます。	カウンタ、
	ます。		ccmRegisteredGateways カ
			ウンタ、
			ccmUnregisteredGateways
			カウンタ、および
			ccmRejectedGateways カウ
			ンタは、登録状況に基づ
			いて更新されます。

表 A-3 パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB の H.323 情報

デバイスの説明	Perfmon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
		RTMT テーブルには、IP	ゲートキーパー情報は、
		アドレス、登録状況、	H.323 Trunk 情報の一部
		モデル タイプ、DN など	として
		の情報が含まれていま	ccmH.323DeviceTable で
		す。	使用できます。
H.323 電話機、H.323	Cisco CallManager が指定	Cisco CallManager が指定	ccmH.323DeviceTable は、
ゲートウェイ(H.323 電	された H.323 デバイスへ	された H.323 デバイスへ	各 H.323 デバイスに対し
話機と H.323 ゲートウェ	のコールを処理できる	のコールを処理できる	て1つのエントリを持ち
イは Cisco CallManager	ようになったときに、	ようになったときに、	ます。
には登録されません。	各 H.323 電話機または	各 H.323 デバイスは	
Cisco CallManager は、指	H.323 ゲートウェイに対	RTMT H.323 テーブルに	
定された H.323 電話機と	して Cisco H.323 Perfmon	1 つのエントリを持ちま	
H.323 ゲートウェイへの	オブジェクトのインス	す。H.323 デバイスに基	
コールが処理できるよ	タンスが1つ作成されま	づく RTMT 検索は、	
うになったときに	す。	Cisco H.323 Perfmon オブ	
H.323Started アラームを		ジェクトのインスタン	
生成します)		スの数と同じ数のデバ	
		イスを返す必要があり	
		ます。	
H.323 ゲートキーパー		RTMT H.323 テーブルに	
(Cisco CallManager は、		は、各 H.323 ゲートキー	
Cisco CallManager が		パーがデバイスとして	
H.323 ゲートキーパーに		保存されます。	
正常に登録されると、			
H.323 ゲートキーパーが			
登録されたとみなしま			
す)			

表 A-4 パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB のボイスメール情報

デバイスの説明	Perfmon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
		RTMT テーブルには、	SNMP テーブルには、
		IP アドレス、登録状況、	IP アドレス、登録状況、
		モデル タイプ、DN など	モデルタイプなどの情報
		の情報が含まれています。	が含まれています。
Cisco uOne,	登録済みの各 Cisco	各 Cisco uOne/Active Voice	ccmVoiceMailDeviceTable
ActiveVoice	uOne/Active Voice な、	デバイスは、RTMT Voice	は、各ボイス メッセージ
	Cisco CallManager/	Messaging テーブルに 1 つ	デバイスに対して1つの
	RegisteredOtherStationDevi	のデバイスを持ちます。	エントリを持ちます。
	ces カウンタを増分し、		登録状況に基づいて、
	Cisco Phone オブジェクト		Cisco CallManager MIB Ø
	のインスタンスを1つ作		ccmRegisteredVoiceMailDe
	成します。		vices カウンタ、
			ccmUnregisteredVoiceMail
			Devices カウンタ、および
			ccmRejectedVoiceMailDevi
			ces カウンタが更新されま
			す。

表 A-5 パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB の CTI 情報

デバイスの説明	Perfmon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
		RTMT テーブルには、 IP アドレス、登録状況、 モデル タイプ、DN など の情報が含まれています。	SNMP テーブルには、 IP アドレス、登録状況、 モデル タイプなどの情報 が含まれています。
			ccmCTIDeviceTable には、 各 CTI デバイスが 1 つの デバイスとして保存され ます。
CTI Route Point, CTI Port	登録済みの各 CTI デバイスは、Cisco CallManager/RegisteredOtherStationDevice を増分し、Cisco Phoneのインスタンスを 1 つ作成します。	RTMT CTI テーブルには、 各 CTI デバイスが 1 つの デバイスとして保存され ます。	登録状況に基づいて、 Cisco CallManager MIB の ccmRegisteredCTIDevice カ ウンタ、 ccmUnregisteredCTIDevice カウンタ、および ccmRejectedCTIDevice カ ウンタが更新されます。

表 A-6 パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB の Conference Bridge 情報

デバイスの説明	Perfmon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
		RTMT テーブルには、 IP アドレス、登録状況、 モデル タイプ、DN など の情報が含まれています。	SNMP テーブルには、 IP アドレス、登録状況、 モデル タイプなどの情報 が含まれています。
Conference Bridge デバイス	各種のカウンタが会議リソース数を計算して取り込みます。1つのConference Bridge リソースには、1つの Conference Bridge デバイスから少なくとも3つのストリームが必要です。各Conference Bridge が複数のストリームを持つように設定できます。	RTMT Media テーブルには、各 Conference Bridge デバイスが 1 つのデバイスとして保存されます。	ccmMediaDevice Table に は、各 Conference Bridge デバイスが 1 つのデバイ スとして保存されます。

表 A-7 パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB の MTP 情報

デバイスの説明	Perfmon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
		RTMT テーブルには、	SNMP テーブルには、
		IP アドレス、登録状況、	IP アドレス、登録状況、
		モデル タイプ、DN など	モデル タイプなどの情報
		の情報が含まれています。	が含まれています。
MTP デバイス	各種のカウンタが MTP リ	RTMT Media テーブルに	ccmMediaDevice Table に
	ソース数を計算して取り	は、各 MTP デバイスが 1	は、各 MTP デバイスが 1
	込みます。1つのMTPリ	つのデバイスとして保存	つのデバイスとして保存
	ソースには、1つのMTP	されます。	されます。
	デバイスから2つのスト		
	リームが必要です。MTP		
	デバイスが複数のスト		
	リームを持つように設定		
	できます。48 ストリーム		
	で設定されている MTP デ		
	バイスの場合、		
	Cisco CallManager は 24		
	MTP リソースを作成しま		
	す。		
Cisco Annunciator	各種のカウンタが	RTMT Media テーブルに	ccmMediaDeviceTable に
デバイス	Annunciator リソース数を	は、各 Annunciator デバイ	は、各 Annunciator デバイ
	計算して取り込みます。	スが1つのデバイスとし	スが1つのデバイスとし
		て保存されます。	て保存されます。
Cisco Hunt Lists	各種のカウンタが Cisco	RTMT ハント リストテー	CCM MIB には、ハント
	ハントリストに関する	ブルには、各ハントリス	リスト情報が含まれませ
	データを計算して取り込	トが1つのエントリとし	$\lambda_{\circ}$
	みます。	て保存されます。	
Cisco SIP Trunk	各種のカウンタが Cisco	RTMT SIP Trunk テーブル	CCMSIPDeviceTable には、
	SIP Truck デバイスに関す	には、各 SIP Trunk デバイ	各 SIP Trunk が 1 つのデバ
	るデータを計算して取り	スが1つのデバイスとし	イスとして保存されます。
	込みます。	て保存されます。	

表 A-8 パフォーマンス カウンタ、RTMT、および CISCO-CCM-MIB の MOH 情報

デバイスの説明	Perfmon	RTMT	CISCO-CCM-MIB
		RTMT テーブルには、	SNMP テーブルには、
		IP アドレス、登録状況、	IP アドレス、登録状況、
		モデル タイプ、DN など	モデル タイプなどの情報
		の情報が含まれています。	が含まれています。
MOH デバイス	各種のカウンタが MOH	各 MOH デバイスは、	ccmMediaDeviceTable は、
	リソース数を計算して取	RTMT Media テーブルに 1	各 MOH デバイスに対し
	り込みます。1 つの MOH	つのエントリを持ちます。	て1つのエントリを持ち
	リソースには、1 つのス	登録済みの MOH デバイ	ます。
	トリームが必要です。	スに基づく RTMT 検索	
	MOH デバイスが複数のス	は、Cisco MOH Device	
	トリームを持つように設	Perfmon オブジェクトの	
	定できます。48 ストリー	インスタンスの数と同じ	
	ムで設定されている MOH	デバイスの数を返す必要	
	デバイスの場合、	があります。	
	Cisco CallManager は 48		
	MOH リソースを作成しま		
	す。各 MOH デバイスは、		
	Cisco MOH Device Ø 1 つ		
	のインスタンスを作成し		
	ます。		

# 参考情報

### 関連項目

- 第9章「Real-Time Monitoring ツール」
- 第 12 章「Microsoft Performance」
- 第 18 章「SNMP」
- 付録 $\mathbb{C}$ 「パフォーマンス オブジェクトとパフォーマンス カウンタ」
- 『Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーション ガイド』の第 12章「Real-Time Monitoring の設定」
- 『Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーション ガイド』の第 23 章「Microsoft Performance」
- 『Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーション ガイド』の第 31 章「SNMP の設定」